



2026年3月17日

各位

会社名 コスモ・バイオ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 柴山 法彦  
(コード3386)  
問合せ先  
役職・氏名 取締役財務部長 林 政徳  
電 話 03-5632-9600

(訂正・数値データ訂正)  
「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2026年2月13日に公表いたしました「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の開示内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせするとともに、訂正後の数値データを送信いたします。なお、訂正箇所につきましては、下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の内容

訂正箇所「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の添付資料の19ページ

5. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(連結損益計算書に関する注記)

(訂正前)

※4. 減損損失

前連結会計年度(自2024年1月1日至2025年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自2025年1月1日至2025年12月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	金額(百万円)
栃木県	遊休資産	建物及び土地等	59

(1) 資産のグルーピングの方法

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小の単位として、各事業所を基礎として資産のグルーピングを行っております。

(2) 減損損失の認識に至った経緯

当社グループが保有する栃木倉庫については、保有在庫集約により遊休資産となることから、減損損失を特別損失として計上しております。その内訳は、建物及び構築物が35百万円、土地が23百万円、その他0百万円であります。

(3) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は正味売却可能価額により測定しております。

(訂正後)

※4. 減損損失

前連結会計年度（自 2024 年 1 月 1 日 至 2024 年 12 月 31 日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025 年 1 月 1 日 至 2025 年 12 月 31 日）

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	金額（百万円）
栃木県	遊休資産	建物及び土地等	54

(1) 資産のグルーピングの方法

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小の単位として、各事業所を基礎として資産のグルーピングを行っております。

(2) 減損損失の認識に至った経緯

当社グループが保有する栃木倉庫については、保有在庫集約により遊休資産となることから、減損損失を特別損失として計上しております。その内訳は、建物及び構築物が 35 百万円、土地が 19 百万円、その他 0 百万円であります。

(3) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は正味売却可能価額により測定しております。

2. 訂正の理由

2026 年 2 月 13 日の公表後に、記載内容の一部誤りのあることが判明したため、訂正するものであります。

以 上